

えみこ先生の健康管理レター 今回のテーマ:「救急処置について」

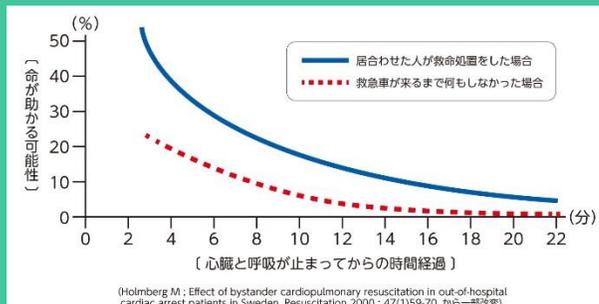
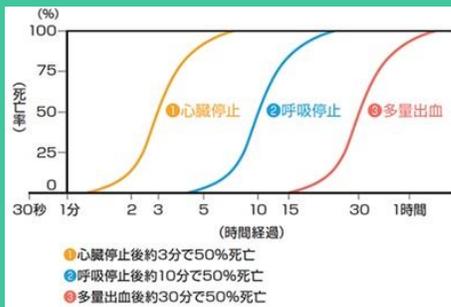
運転中に病気などが原因で起こった事故のことを「健康起因事故」と呼びます。
 大きな車を運転するドライバーが健康でなければ事故は防げません。今回は同僚やお客様など生命の危険がある方に対して病院へ運ぶまでの間に出来ることを考えます。



2021
11月号
 Vol.51号

救命処置

心臓停止は3分で50%、10分で100%死に至る！



出血時の対応

全体の1/3以上の出血は生命に危険が及ぶ！



資格取得に取り組みましょう

心臓停止からすぐに救急処置をすることで救命率が上がる
あなた(発見者)にしか救えない命があるのです！

救急車が到着するまでに私たちが出来ること
→一時救命処置



骨折時の対応



救命講習は最寄の**消防署**で受講可能

いざ！という時のために救命処置が行えるかどうかは社内の安全面において重要です

一般社団法人 HMA 健康マネジメント協会
<http://health-ma.jp> 03-3803-8220
 東京都荒川区西日暮里2-36-15

一般社団法人 運輸安全総研トラバス
<https://trubus.org> tb@trubus.org
 川崎市中原区新丸子町911 行政書士法人シグマ武蔵小杉オフィス内

安全運転